

4年4ヶ月を迎えた日の新聞記事より被災地・被災者を想う

配達されなかった新聞

福島第1原発から10kmの浪江駅前にある新聞販売所には、2011年3月12日付と、翌13日付の新聞が配達されないままにある。紙面には、あの日の状況が詳細に報じられている。「原発の安全神話崩壊」「建屋爆発」「半径2km住民脱出」「放射線拡散」。この新聞をアートとした展示があの日から4年と4ヶ月たった7月11日から行われている。昼1枚分ほどに拡大されたトップ記事の紙面3枚が壁に張り出されていた。作者は「記憶・存在・認識」を視覚化し、現実を未来に伝える意義を訴えている。記憶は時間とともに薄れていく。存在もまた、時間とともに変化していく。しかし、あの日に起きた原発事故よっての安全神話崩壊の認識が今どうなっているのかを問い続けたい。

布絵に託す望郷の念

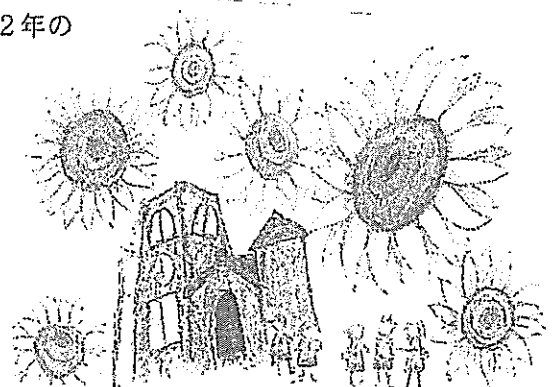
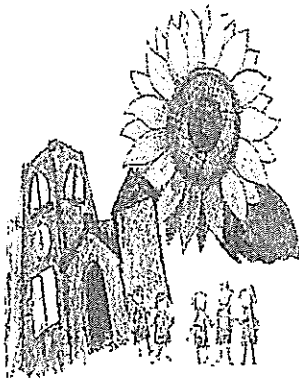
東京電力福島第1原子力発電所から23kmの南相馬市から大津市に避難している青田恵子さんは、大津でも眠れぬ日が続いたという。理由は隣の福井県には原発があると思うと恐怖感が襲うからだ。青田さんは原子炉を背負った人形がトボトボと歩きながら涙を流している布の絵を制作した。戻りたくても戻れない古里への思いを布絵に託している。青田さんは言う。「世間の関心が薄れ、深い傷跡が残る福島が置き去りになっている。」

4年4ヶ月の被災地・・・死者15,892人行方不明2,574人

オリジナルうちわ完成!

実行委員会では、暑い夏を乗り越えるために復興の祈りをこめた「うちわ」を作成しました。素敵な絵を描いてくださったのは中学2年の竹村さんのお母さんです。

11円募金にご協力いただいた方々でご希望の方には差し上げますので、最寄の実行委員にお申し出ください。



全国の原発51基

| 電力会社 | 原発 洋数字は号機 |
|--------------|--------------|
| 北海道電力 | 泊 1 |
| | 泊 2 |
| | 泊 3 |
| Jパワー | 大間 |
| 東北電力 | 女川 1 |
| | 女川 2 |
| | 女川 3 |
| | 東通 |
| 東京電力 | 東通 |
| | 福島第二 1 |
| | 福島第二 2 |
| | 福島第二 3 |
| | 福島第二 4 |
| | 柏崎刈羽 1 |
| | 柏崎刈羽 2 |
| | 柏崎刈羽 3 |
| | 柏崎刈羽 4 |
| | 柏崎刈羽 5 |
| 柏崎刈羽 6 | |
| 中部電力 | 浜岡 3 |
| | 浜岡 4 |
| | 浜岡 5 |
| 北陸電力 | 志賀 1 |
| | 志賀 2 |

福島県などの
地元が廃炉を
求めている

原子炉建屋直
下などの断層
について大規
模な調査

南海トラフ巨大
地震の想定震
源域に立地

| 電力会社 | 原発 洋数字は号機 |
|-------------|--------------|
| 日本原電 | 東海第二 |
| | 敦賀 1 |
| | 敦賀 2 |
| 関西電力 | 美浜 1 |
| | 美浜 2 |
| | 美浜 3 |
| | 大飯 1 |
| | 大飯 2 |
| | 大飯 3 |
| | 大飯 4 |
| | 高浜 1 |
| | 高浜 2 |
| | 高浜 3 |
| 高浜 4 | |

| 電力会社 | 原発 洋数字は号機 |
|-------------|--------------|
| 日本原電 | 東海第二 |
| | 敦賀 1 |
| | 敦賀 2 |
| 関西電力 | 美浜 1 |
| | 美浜 2 |
| | 美浜 3 |
| | 大飯 1 |
| | 大飯 2 |
| | 大飯 3 |
| | 大飯 4 |
| | 高浜 1 |
| | 高浜 2 |
| | 高浜 3 |
| 高浜 4 | |
| 中国電力 | 島根 1 |
| | 島根 2 |
| | 島根 3 |
| 四国電力 | 伊方 1 |
| | 伊方 2 |
| | 伊方 3 |
| 九州電力 | 玄海 1 |
| | 玄海 2 |
| | 玄海 3 |
| | 玄海 4 |
| | 川内 1 |
| 川内 2 | |

全国の原発

東通は東北電力と東京電力の2原発

